

漢字の使い分けハンドブック

著者名 氏原基余司（江戸川大学教授・元文化庁国語科国語調査官）

A5判 価格 1,000円＋税（2017年 朝陽会）

著者は、文化庁国語科の調査官として「改定常用漢字表」や「異字同訓の使い分け例」を担当。

生き字引的存在として、時の法令連載「常用漢字あれこれ」を執筆。本書はこれを単行本化したものです。

〔帯から〕

例えば…

「収める」「納める」「治める」「修める」—どれを使うか迷うことはありませんか？

そんな悩みに本書はズバリ答えます！ どの漢字を使うべきか、迷ったことのある方は必読！

ともすれば使い分けに悩む異字同訓の「漢字の意味」や「使い分けの事例」を分かりやすく紹介。これを読めば、もう迷わない！